



齋藤 和孝 社長

長 引く超低金利時代―安定した利回り―と、資産・リスクの分散にもつながる新しい投資の選りばいとして注目を集めているのが海外投資である。「食料や資源を輸入に頼る日本では、円だけで資産を増やすことは難しく、大きなリスクがあります。海外投資は収益の追求だけでなく、長期間投資することでリスクを吸収できます」と話すのは、株式会社ベリーライフコンサルタントの齋藤和孝社長。金融機関で長く商品ファンドの開発

に携わる中で出会ったのが、ヨーロッパでは年金代わりに活用されている「積立型国際投資」である。少額から中長期的な投資が可能のため、投資初心者でも気軽に始められることが「積立型国際投資」の大きな魅力。2005年に同社を設立した齋藤社長は、自ら検証を重ねて商品の優位性を確信した、月額3万円からスタートできる海外ファンドなどを紹介し、国際化社会における新たな分散投資を提案している。「分散投資を原則とする海外のマーケットには、私達が知らない素晴らしい商品とアイデアがあります。当社はあくまでもコンサルティング会社として、公正な立場でお客様のニーズや考え方、年齢、投資年数など

に合った投資商品をご紹介しますし、効果とリスクをわかりやすく説明していきます」と話す齋藤社長。歴史や実績、健全性、近年の収益性などの観点から、人気の高い優良海外投資ファンドのみを厳選し、不動産などの商品は現地まで足を運んで、時間をかけて商品を見極めていくという。齋藤社長のファンドビジネスの高度なノウハウと、海外・国内に持つ情報ネットワークを生かした情報提供によって、総合的なコンサルティングにより、個人投資家の戦略的な資産運用をサポートしているのだ。

「プログラムのFPとしてワンストップで課題解決」
1級ファイナンシャルプランニング技能士や、世界23カ国で認定されている国際ライセンス、CFP(サーティファイド・ファイナンシャルプランナー)の資格を持つ齋藤社長。金融資産や保険の設計、住宅・教育資金、贈与相続などの相談業務も行い、顧客が抱える資産運用の課題をワンストップで解決している。また、欧米に比べて大きく遅れをとる金融教育や、独立した「プログラムのFP」が少ない日本の現状を危惧する齋藤社長。海外の情報に精通する独立系FPとして、勉強会やセミナー活動などを通じて自身の知識・ノウハウを還元している。「日本の学校教育では「リスタ」という言葉の意味すら教えてくれません。これ

からは自分の資産は自分で守る時代。一人ひとりが勉強し、努力をしていかなければ時代の変化にのまれてしまいます」(齋藤社長)
同社は、読者特典として1時間の無料相談(初回のみ)と、特別価格で参加できるセミナーを用意している。関心がある方は、まず問い合わせを欲しい。(谷)

【会社データ】
本社 神奈川県川崎市高津区6-13-1 Rise 105
☎044-820-1017
設立 2005年4月
資本金 1000万円
事業内容 2 ファイナンシャルプランニング、資産運用
コンサルティング
<http://www.berrylife.jp>

ベリーライフコンサルタント 分散投資の新しい選択肢が海外にある！ 月額3万円から始められる「積立型国際投資」

(神奈川)



勉強会で講演する齋藤社長

読者限定特典のお知らせ

- 無料相談 (1時間 / 初回のみ)
- セミナー参加
通常料金 2,000円
→「サンデー毎日」を見た方限定 **1,000円**
日時：7月18日(月・祝) / 14時～17時
場所：池袋あうるすぽっと
(豊島区立舞台芸術交流センター) / 会議室 A
■お問い合わせはこちらより
☎044-820-1017
E-mail : info@berrylife.jp